

小・中学生の環境活動を支援します

市と市教育委員会では、小・中学生が学校や家庭、地域の中でさまざまな環境活動を展開する「やまごみどりの学校プログラム」を実施しています。同プログラムでは、参加者が「資源とごみ」「エネルギー」「地域の活動」「くらしと食」「自然」のテーマから課題を選び、取り組んだ成果を活動報告にまとめます。市と市教育委員会は、活動内容の相談を受けるほか、活動に必要な物品を支援しています。昨年度は市立小・中学校全28校から48グループ、5,887人の児童・生徒が参加しました。その活動の一部を紹介します。

環境問題について考えよう

深見小学校5年生ほか
小学校4校

環境問題と電気自動車について学習し、実際に乗車することによって、環境に配慮した取り組みへの理解を深めました。

みんなで花を育てよう

上和田小学校全校児童ほか
小学校10校、中学校6校

なでしこやチューリップなどを育て

て、それぞれ色や形が違う花が咲くことを学びました。育てた花を学校行事で飾ることで、豊かな気持ちにもなれました。また、大根やブロッコリーなどの野菜を育て、生育過程を学ぶとともに、収穫した野菜の大きさを体感するなどさまざまな体験を通じて、収穫の喜びを感じました。



児童たちが育てた「ジャンボ大根」

※参加者の活動状況は、市のホームページでごらんになれます。

※今年度も小・中学校を通して同プログラムへのエントリーを受け付けています。詳しくは、市役所環境総務課または市教育委員会教育研究所へお問い合わせください。

市役所環境総務課地球温暖化対策係 ☎(2660)5493 FAX(2660)6281 または市教育委員会教育研究所教育係 ☎(2660)5213 FAX(2663)9832

認知症に関する相談は「認知症コンシエルジュ」へ

市は、認知症の人やその家族への相談支援などを担う「認知症地域支援推進員」の名称を4月から「認知症コンシエルジュ」としました。現在、市内9か所の地域包括支援センターと高齢福祉課に配置しています。認知症の人やその家族の相談に応じたり、医療と介護の連携を強化し地域の支援体制を構築したりすることを目的としています。

認知症の予防や医療・介護サービスに関する事など、認知症に関する相談先としてぜひご活用ください。



図 保健福祉センター 高齢福祉課 認知症施策推進係 ☎(2660)5661 2 FAX(2660)1156

脳とからだの健康チェック



認知機能低下の予防・早期発見のため、タブレット端末を使った認知機能検査、体力測定を実施します。認知症予防に関する話も聞けます。

とき／ところ▼下表参照(各回90分程度)

対象／定員▼65歳以上の市内在住者 / 各回先着1人(12日・18日は各回先着2人)

申し込み▼電話で高齢福祉課へ。

図 保健福祉センター 高齢福祉課 認知症施策推進係 ☎(2660)5661 2 FAX(2660)1156

とき	ところ
6月5日(水)	保健福祉センター
6日(木)	
7日(金)	
12日(水)	シリウス
14日(金)	保健福祉センター
18日(火)	渋谷学習センター
6月10日(月)	保健福祉センター
19日(水)	
20日(木)	